

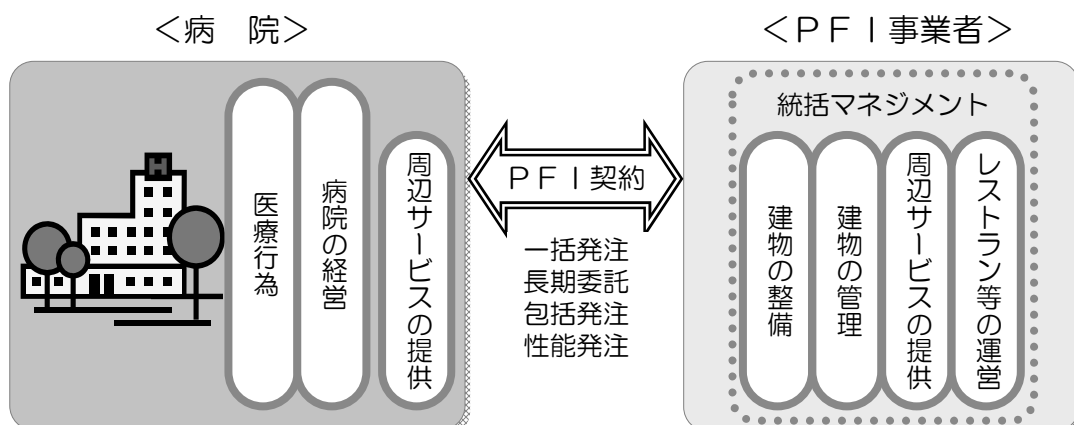
# 新病院におけるPFIについて

## 1. PFIの概要

### (1) PFIの基本的な仕組みと長所

- ① 『設計、建設、維持管理の一括発注』によるライフサイクルコストの削減
- ② 『委託業務の長期委託』によるコスト縮減や質の向上（例：長期的視点に基づく計画立案、スタッフの熟練）
- ③ 『委託業務の包括発注』によるコスト削減（例：業務責任者やスタッフの効率的配置）
- ④ 『性能発注（＝要求水準書）』によるコスト縮減（例：手段の自由選択）
- ⑤ 適切な『リスク分担』によるコスト縮減
- ⑥ 契約書の明確化
- ⑦ サービス水準とモニタリング方法の明確化
- ⑧ 成果払い（⑦と連動した減額システム）
- ⑨ PFI事業者の事業計画・事業実施に金融機関が関与する仕組み

### (2) 病院PFIにおける病院とPFI事業者の関係



### (3) 先行事例の課題を踏まえた主な取り組み

新病院へのPFI導入にあたっては、先行事例の課題を踏まえ、PFIの効果を最大限に発揮できる仕組みを構築する。主な取り組みは下記のとおり。

#### ① 要求水準書の明確化及び要求水準書・モニタリング・支払いの連携

<先行事例>

- ・要求水準が曖昧なため、発注者側とPFI事業者間でサービス水準に齟齬が生じた。
- ・要求水準が曖昧なため、モニタリングに基づく成果支払いができない。



サービス水準の定量的を図るとともに、性能発注と仕様発注を併用し、求めるサービスの明確化を図る。また、「サービス水準」「モニタリング方法」「成果払い」を予め連携させ、サービスレベルの維持・向上の動機付けを行う。

#### ② 役割分担の明確化

<先行事例>

- ・業務の役割分担が曖昧なため、隙間業務が発生した。(例：医療事務)



詳細な役割分担を要求水準書に明記するほか、関連する基本計画や業務フローを予め作成・共有し、隙間業務の最小化を図る。

#### ③ 柔軟な契約内容の変更

<先行事例>

- ・契約変更手続きが煩雑なため、ニーズに応じた柔軟な対応が難しい。



現場レベルの変更はマニュアル変更で対応できるように工夫するほか、業務の増減に柔軟に対応できる契約変更の仕組みも取り入れる。

#### ④ PFI対象業務の選択

<先行事例>

- ・医療材料・薬品調達業務をPFI事業者任せにしてしまい、コストダウンが図れない。



医療材料・薬品調達業務や経営支援業務については、病院が主体的に取り組むべき事項であることからPFI対象業務外とする。

#### ⑤ 利子負担の軽減

<先行事例の反省点>

- ・民間資金で調達する分の利子が無駄であるとの指摘がされている。



金融機関が関与する理由を周知徹底するとともに、利子負担の軽減を図るため、施設整備資金は約半分を民間資金、約半分を起債で調達する。

## 2. 新病院におけるPFIの仕組み

### (1) 事業方式等

- ① 事業方式 : BTO (建設後、所有権を市に移転)
- ② 事業期間 : 約 20 年 (運営期間は約 15 年)
- ③ 民間資金の有無 : あり (整備費用の約半分)

### (2) 事業スケジュール

- ① 事業契約の締結 : 平成 22 年 9 月
- ② 設計・建設・準備期間 : 平成 22 年 10 月～平成 26 年 2 月末
- ③ 開院予定 : 平成 26 年 3 月 1 日
- ④ 維持管理・運営期間 : 平成 26 年 3 月 1 日～平成 41 年 3 月末
- ⑤ 引継期間 : 平成 41 年 4 月 1 日～平成 42 年 3 月末

### (3) PFI 対象業務 (太線内)

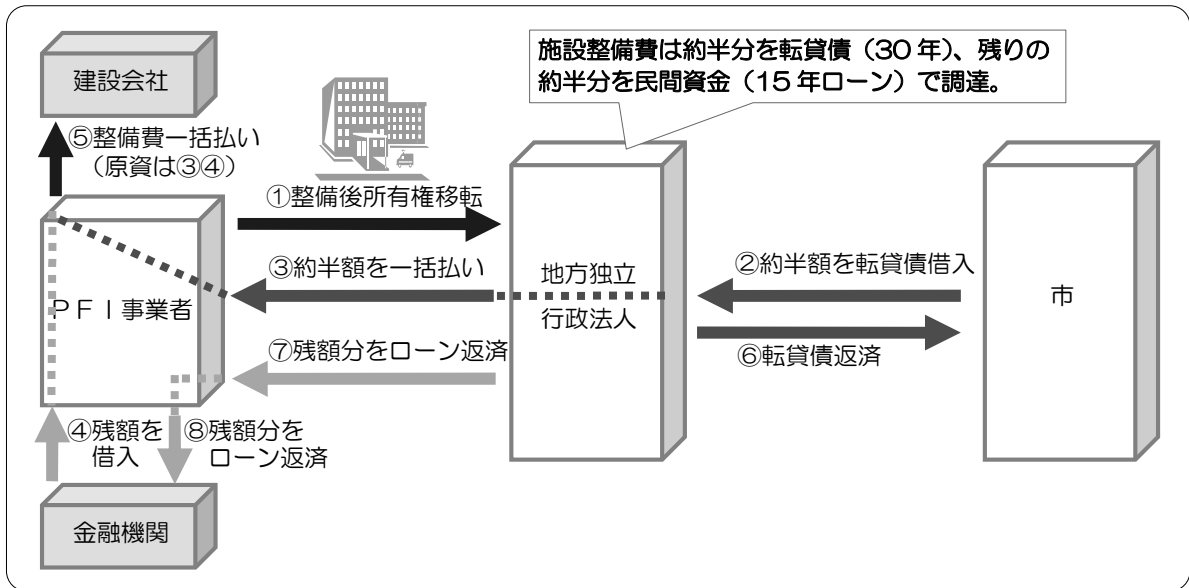
	委託できない業務	委託可能な業務	
		PFI 対象外業務	PFI 対象業務
コア業務※1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 医療行為</li> <li>○ 経営行為</li> </ul>		
ノンコア業務※1		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 経営支援業務</li> <li>○ 開院準備業務</li> <li>○ 什器備品(更新)の調達業務</li> <li>○ 医療機器の調達業務</li> <li>○ 医療材料・薬剤の調達業務</li> <li>○ 検査業務</li> <li>○ 管理栄養士業務</li> <li>○ 看護補助業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 統括マネジメント業務</li> <li>○ 開院準備支援業務</li> <li>○ 什器備品調達保守管理業務</li> <li>○ 医療機器等保守管理業務※2</li> <li>○ 物流管理業務※2</li> <li>○ 医療関連サービス業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消毒滅菌業務</li> <li>・ 給食業務</li> <li>・ 洗濯※2・ベッド管理業務</li> <li>・ 医療事務業務※2</li> </ul> </li> <li>○ 顧客サービス業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合案内・電話交換業務</li> <li>・ 利便施設運営業務※2</li> </ul> </li> </ul>
建物関連			<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 施設整備業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設計業務</li> <li>・ 建設業務</li> <li>・ 工事監理業務</li> <li>・ その他関連業務</li> </ul> </li> <li>○ 施設管理業務 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築物保守管理業務※2</li> <li>・ 設備保守管理業務※2</li> <li>・ 清掃・衛生管理業務※2</li> <li>・ 保安警備業務※2</li> </ul> </li> </ul>

※1 : コア業務とは病院の基幹をなす業務、ノンコア業務とはコア業務以外の周辺業務を指す。

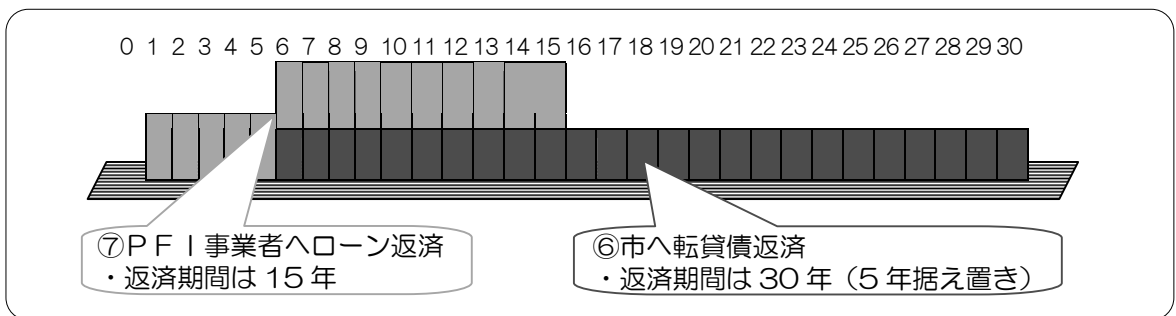
※2 : 現こども病院・感染症センターが委託している業務。

#### (4) 施設整備費用の支払い

##### ① 整備費用の借入・支払いの流れ



##### ② 地方独立行政法人が支払う整備費用元利金の返済スケジュール



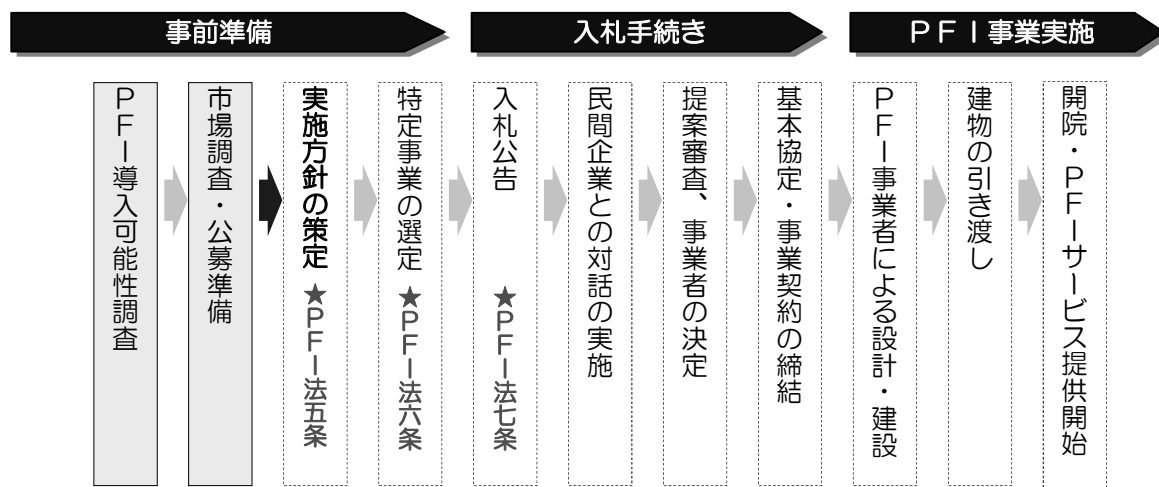
#### (5) 金融機関の役割

公共サービスの一翼を担うことになるPFI事業者は長期間にわたり責任を持って契約を履行する責任があるため、事業計画における甘い見通しや運営期間中の甘い資金管理は徹底的に排除する必要がある。そのため、事業の継続性を担保するために金融機関が資金貸し出しというリスクを背負った形で事業に関与し、主に下記役割を担う。

- ① 提案競技においてPFI事業者の提案が甘い見通しや不適切なリスクを内包していないかを第三者の立場で精査するとともに、事業計画の妥当性・経済性を確認する役割
- ② 運営時に安定的な経営や資金管理を行っているか確認する役割
- ③ 経営が不安定になった場合の立て直しへ介入する役割

### 3. PFIの手続き

#### (1) 一般的なPFIの進め方



#### (2) 提案審査の方法について

PFI事業者の選定にあたっては総合評価方式一般競争入札を採用する。提案審査は有識者委員会を設置し、公平性・透明性を担保する。

#### (3) 実施方針の策定、公表について

実施方針の公表は、PFI入札公告前に本入札に関心を持つ民間事業者から広く意見を聴取して、入札条件に適切に反映させることを目的として行うものであり、「民間資金等の活用による公共施設等の整備の促進に関する法律」(以下「PFI法」という。)第五条に基づくものである。

#### (4) 主な実施方針の内容

##### ①実施方針本文

##### ア 入札スケジュール (予定)

日程	内容
平成21年3月末	実施方針の公表
平成21年6月	【入札上限金額に係る債務負担行為の議決】
平成21年6月頃	特定事業の選定・公表
平成21年6月頃	入札公告
平成21年9月頃	参加表明書受付・資格確認通知
平成21年10月～1月頃	提案に係る官民対話の実施
平成22年3月頃	提案書の受付
平成22年4月頃	【地方独立行政法人移行】
平成22年5月頃	落札者の決定、公表
平成22年9月頃	事業契約の締結

## イ 参加資格要件

### ●共通

- ・地方自治法施行令第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること
- ・福岡市指名停止基準要綱に基づく指名停止の措置を受けていない者であること 等

### ●統括マネジメント業務

- ・統括マネジメント業務を行うために必要な知見を有し、病院及び病院関係者間で良好なコミュニケーションの実施、円滑な事業推進を図る能力を有していること
- ・マネジメント能力を有する人材を事業期間にわたって配置できること

### ●設計・建設関係

- ・300 床以上の病院の設計、建設工事及び工事監理の実績を有していること 等

## ウ 公募中に応募グループの一員が指名停止になった場合の扱い

- ・参加資格確認日から提案提出日の前日までに参加資格を喪失した場合は、同等の能力を持つ企業と入れ替えを認める。
- ・提案提出日から落札者決定日までに参加資格を喪失した場合は、同等の能力を持つ企業と入れ替えを認めるが、代表企業の変更は認められない。

## エ 地方独立行政法人への移行について

- ・入札時の発注者は市であるが、平成 22 年 4 月に地方独立行政法人へ移行することから、契約の当事者が地方独立行政法人となる。そのため、地位継承の規定を明記。

## ②添付資料

### ア リスク分担表

※官民のリスク分担を表形式でまとめたもの。

### イ 要求水準書（案）

※対象業務毎の業務内容やサービスレベルを明記したもの。巻末にはモニタリング方法、支払い方法を明記。

### ウ 基本協定書（案）

※市と P F I 事業者へ出資している者との間で締結する協定書。事業契約締結までの双方の役割や事業を円滑に進めるための権利義務を明記。

### エ 事業契約書（案）

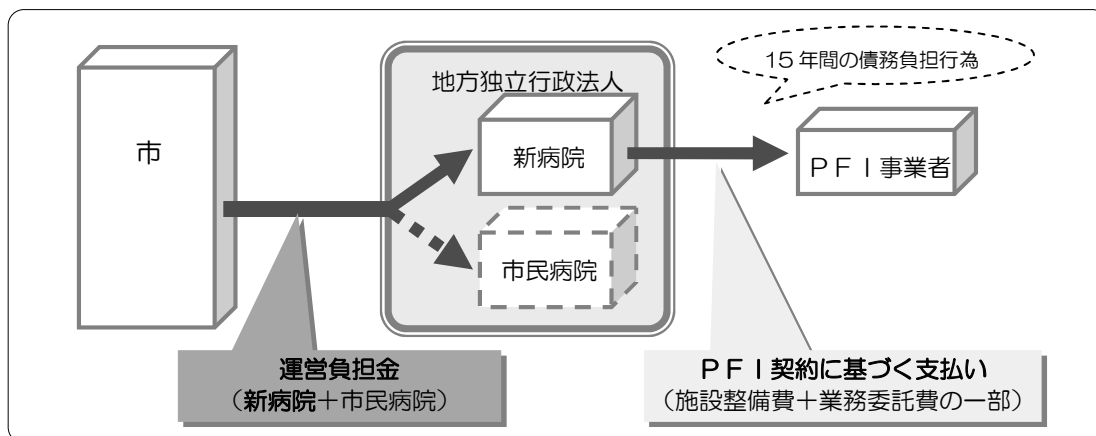
※市と P F I 事業者との間で締結する契約書。事業内容を明記。

### オ 競争的対話についての考え方

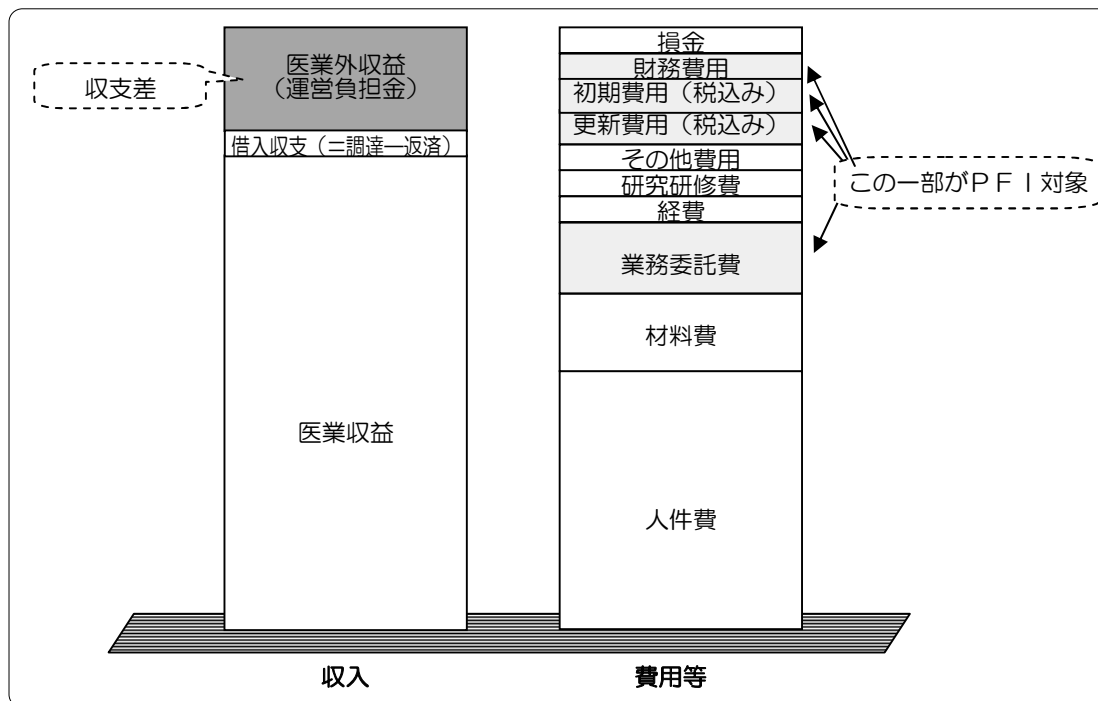
※公募中における官民対話の考え方を明記。

#### 4. PFI事業者と地方独立行政法人の関係

##### (1) 三者（市・地方独立行政法人・PFI事業者）間のお金の流れ



##### (2) 地方独立行政法人の収支構造（新病院のみ）



## 参考1 PFIを推進する規定

### 1. PFI法第3条

公共施設等の整備等に関する事業は、国及び地方公共団体（これらに係る公共法人を含む。以下この条及び第十八条において同じ。）と民間事業者との適切な役割分担並びに財政資金の効率的使用の観点を踏まえつつ、行政の効率化又は国及び地方公共団体の財産の有効利用にも配慮し、当該事業により生ずる収益等をもってこれに要する費用を支弁することが可能である等の理由により民間事業者に行わせることが適切なものについては、できる限りその実施を民間事業者にゆだねるものとする。

### 2. 福岡市行政改革プラン

#### ◆【推進項目6 民間能力の活用】（11p）

民間が担うことができるものは民間にゆだねるという考え方にたち、民間委託などを行う。（民間委託等の推進、事案財派遣の活用、市場化テストの検討、PFIの活用など）

### 3. 福岡市財政リニューアルプラン

#### ◆【アセットマネジメントの推進 施設運営・保守管理】（42p）

施設の保守管理業務委託の基準化や省エネ手法の整備など施設の保守委託費や光熱水費の削減対策を実施するとともに、PFIなど新たな事業手法の導入を促進し、維持管理コストの削減を図ります。

#### ◆【新たな公共サービス提供手法の導入 PFIの活用】（46p）

PFIロングリスト掲載事業に対するPFI検討プロセス等を活用することにより、最適な官民協働の事業方式を選択し、PFI等による事業化を推進します。

## 参考2 先行事例一覧

### ①運営開始事例

- 八尾市立病院（H16.5 開院）
- 高知医療センター（H17.3 開院）
- 近江八幡市立総合医療センター（H17.10 開院）
- 島根県立こころの医療センター（H20.2 開院）

### ②PFI事業者決定済み事例

- 東京都多摩総合医療センター・小児総合医療センター（工事段階。H22.3 供用開始予定）
- 東京都がん・感染症医療センター（設計段階。H23.9 供用開始予定）
- 神戸市立中央市民病院（設計段階。H23 春供用開始予定）
- 東京都精神医療センター（設計段階。H24.2 供用開始予定）
- 愛媛県立中央病院（設計段階。H25.6 供用開始予定）
- 筑波大学附属病院（契約交渉段階。H24.10 供用開始予定）

### ③公募中事例

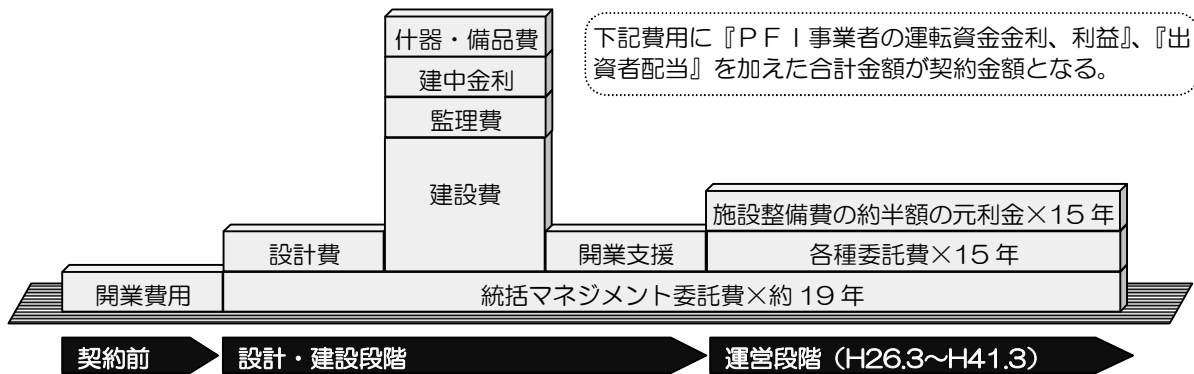
- 京都市立病院（公募段階。H25.4 供用開始予定）

### ④公募準備段階の事例

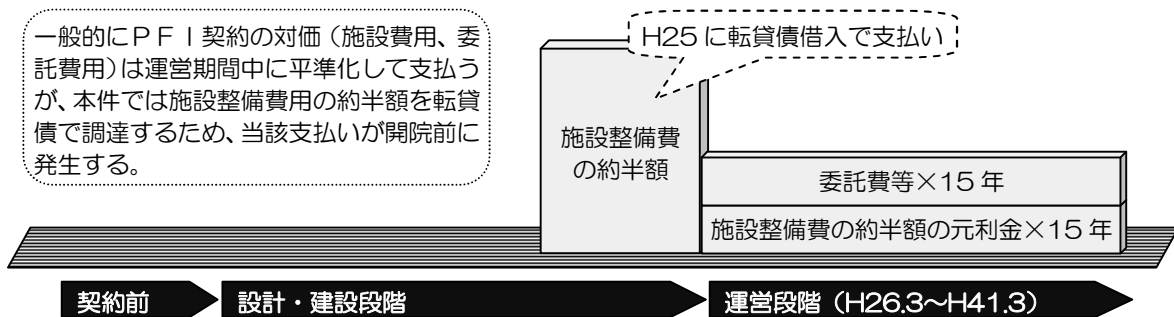
- 大阪府精神医療センター（H20.8 実施方針公表。H21.1 特定事業の選定）
- 神奈川県立がんセンター（H20.8 実施方針公表。H20.11 特定事業の選定）



### 参考3 PFI事業者の費用構造



### 参考4 独法がPFI事業者へ支払うスケジュール



### 参考5 「新病院基本計画（案）」と実施方針との関係

PFI入札では設計提案を求めめるため、基礎資料となる新病院の基本計画を入札時点で提示する必要がある。また、施設設計と基本計画は関連性が高いため、双方に与える影響を鑑みながら柔軟に策定する必要がある。

そのため、PFI実施方針の添付資料として新病院基本計画（案）を公表した上で、病院従事者及び民間事業者の意見を適宜反映し、PFI事業者が確定する時期に合わせて最終的な基本計画を策定する予定である。

【イメージ図：基本計画（案）とPFI実施方針の関係】

